吸収合併に係る事後開示書面
（吸収合併に係る事後備置書面）

2020年10月１日

株式会社イグニス

2020 年 10 月 1 日

株式会社イグニス
代表取締役社長 銭　錕

吸収合併に係る事後開示書面

（吸収合併存続会社
／会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に基づく事後備置書面）

当社は、2020 年８月７日付けで、当社 100%出資の連結子会社である株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ（以下「ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ」）との間で締結した吸収合併契約に基づき、2020 年 10 月１日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳを吸収合併消滅会社とする吸収合併(以下「本合併」)を行いました。本合併に関し、会社法第 801 条第１項及び会社法施行規則第 200 条に定める事項は下記のとおりです。

記

1.　吸収合併が効力を生じた日(会社施行規則第 200 条第１号)

2020 年 10 月 1 日

2.　吸収合併消滅会社における法定手続の経過（会社施行規則第 200 条第２号）

(1)吸収合併をやめることの請求に係る手続の経過

吸収合併消滅会社は、当社 100%出資の連結子会社であったため、本合併をやめることを請求した株主はいませんでした。

(2) 反対株主の株式買取請求手続の経過

吸収合併消滅会社は、当社 100%出資の連結子会社であったため、反対株主の買取請求について該当はありません。

(3) 新株予約権買取請求手続の経過

吸収合併消滅会社は、新株予約権を発行しておりませんでしたので、新株予約権買取請求について該当はありません。

(4) 債権者の異議手続の経過

吸収合併消滅会社は、会社法第 789 条第２項の規定により 2020 年８月 25 日付の官報及び個別催告により債権者に対して本合併に対する異議申述の公告等を行いましたが、異議申述期限までに債権者からの異議の申し出はありませんでした。

3. 吸収合併存続会社における法定手続の経過（会社施行規則第 200 条第３号）

(1)吸収合併をやめることの請求に係る手続の経過

当社に対して本合併をやめることを請求した株主はいませんでした。

(2) 反対株主の株式買取請求手続の経過

本合併は、会社法第 796 条第２項の規定に基づく簡易合併であるため、当社は反対株主の株式買取請求手続きは行っておりません。

(4) 債権者の異議手続の経過

当社は、会社法第 799 条第２項及び第３項の規定により、2020 年８月 25 日付の官報及び電子公告において債権者に対して本合併に対する異議申述の公告を行いましたが、異議申述期限までに債権者からの異議の申し出はありませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項(会社施行規則第 200 条第４号)

当社は、効力発生日をもって、吸収合併消滅会社の資産、負債及びその他の権利義務の一切を承継しました。

5. 会社法第 782 条１項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面(会社施行規則第 200 条第５号)

別紙の通りです。

6. 会社法 921 条の変更の登記をした日(会社施行規則第 200 条第６号)

法定の期間内に行う予定です。

7. その他吸収合併に関する重要な事項（会社施行規則第 200 条第７号）

該当はありません。

以　上

吸収合併に係る事前開示書面
（吸収合併に係る事前備置書面）

2020年８月７日

株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ

2020 年８月７日

株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ
代表取締役　銭　錕

吸収合併に係る事前開示書面

（吸収合併消滅会社
／会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 182 条に基づく事前備置書面）

当社は、2020 年８月７日付けで、当社の完全親会社である株式会社イグニス（以下「イグニス」）との間で締結した吸収合併契約に基づき、2020 年 10 月１日を効力発生日として、イグニスを吸収合併存続会社、当社を吸収合併消滅会社とする吸収合併(以下「本合併」)を行うこととしました。本合併に関し、会社法第 782 条第１項及び会社法施行規則第 182 条に定める事項は下記のとおりです。

記

1. 吸収合併契約の内容(会社法第 782 条第１項)

   2020 年８月７日付けで当社とイグニスが締結した合併契約書は、別紙 1 の通りです。

2. 合併対価の相当性に関する事項(会社施行規則第 182 条第 1 項第１号)

   当社は、イグニス 100%出資の連結子会社であるため、イグニスは本合併に際して株式その他金銭等の交付を行いません。

3. 合併対価について参考となるべき事項(会社施行規則第 182 条第 1 項第２号)

   該当事項はありません。

4. 新株予約権の対価の相当性に関する事項(会社施行規則第 182 条第 1 項第３号)

   該当事項はありません。

5. 計算書類等に関する事項(会社施行規則第 182 条第 1 項第４号)

【吸収合併存続会社】

(1)最終事業年度に係る計算書類等の内容

イグニスは、有価証券報告書及び四半期報告書を関東財務局に提出しています。最終事業年度に係る計算書類等については、金融商品取引法に基づく有価証券等の開示書類に関する電子開示システム(EDINET)によりご覧いただけます。

(2) 最終事業年度の末日後を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

(3) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

イグニスは、本合併のほか、2020年８月７日開催の取締役会において、2020年 10 月 1 日を効力発生日として、イグニスを吸収合併存続会社、イグニス100%出資の連結子会社である株式会社スタジオキング、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ株式会社、株式会社イグニスメディカルケアソリューションズ、株式会社ラップランド及び株式会社アイシーを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議しております。当該合併の詳細は、別紙2の通りです。

【吸収合併消滅会社】

(1)最終事業年度に係る計算書類等の内容

当社の最終事業年度に係る計算書類等は、別紙3の通りです。

(2) 最終事業年度の末日後を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

(3) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

該当事項はありません。

6. 本合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項(会社施行規則第182条５号)

2020年6月末日現在のイグニス及び当社の貸借対照表における資産の額、負債の額及び純資産の額は下表のとおりです。

	資産の額	負債の額	純資産の額
イグニス	4,410 百万円	3,750 百万円	659 百万円
当社	260 百万円	283 百万円	△22 百万円

当社は、2020 年 6 月末日時点で債務超過の状態にありますが、同日時点の貸借対照表における負債の額 283 百万円のうち 203 百万円はイグニスからの借入金であり、これを除くと当社は資産の額が負債の額を上回ります。また、イグニスは当社の債務超過額22百万円のうち22百万円については既に引当処理を行っており、上記資産の額 4,410 百万円は当該引当処理が反映されたものです(なお、2020 年 9 月末日時点の当社の債務超過額に対してイグニスの引当金が不足する場合は、イグニスは、当該不足額について追加で引当金を計上する予定です。)。

加えて、本合併効力発生日までにイグニスの資産及び負債の状態に重大な変動が生じる事態は予想されておりませんので、本合併効力発生日後のイグニスの資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。 また、本合併効力発生日後のイグニスの収益状況及びキャッシュ・フローの状況につきまして、イグニスの債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本合併後におけるイグニスの債務について履行の見込みがあると判断いたします。

以　上

（別紙１）

吸 収 合 併 契 約 書

２０２０年　８月　７日

吸収合併存続会社：株式会社イグニス

吸収合併消滅会社：株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ

吸収合併契約書

株式会社イグニス（以下「甲」という。）及び株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ（以下「乙」という。）は、甲と乙との合併（以下「本合併」という。）に関し、以下の通り契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第１条（合併の方法）

甲及び乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併し、甲は乙の権利義務の全部を承継して存続し、乙は解散する。

第２条（合併当事者）

本合併にかかる吸収合併存続会社と吸収合併消滅会社の商号及び住所は次のとおりである。

(1)　吸収合併存続会社
商号：株式会社イグニス
住所：東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号

(2)　吸収合併消滅会社
商号：株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ
本店：東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号

第３条（本合併に際して交付する金銭等）

甲は、甲が乙の発行済株式の全部を所有しているため、本合併に際して、乙の株主に対して、その有する株式に代わる金銭等の交付を行わない。

第４条（本合併により増加すべき資本金及び準備金）

甲は、本合併により資本金及び準備金の額は増加しないものとする。

第５条（効力発生日）

本合併の効力発生日（以下「効力発生日」という。）は、2020 年 10 月 1 日とする。但し、本合併の手続進行上の必要性その他の事由により必要な場合は、甲乙が協議のうえこれを変更することができる。

第 6 条（合併承認総会の省略）

甲は会社法第 796 条第 2 項、乙は同第 784 条第 1 項に基づき株主総会の承認決議を経ずに吸収合併する。

第 7 条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日の前日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務を執行し、かつ一切の財産管理の運営をするものとし、その資産、負債及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為を行う場合には、あらかじめ甲乙協議のうえこれを実行する。

第 8 条（従業員の処遇）

甲は、効力発生日において、乙の従業員を甲の従業員として引継ぐものとする。但し、勤続年数については、乙における年数を通算し、その他の取扱いについては、別に甲乙協議のうえ決定する。

第 9 条（本契約の効力）

本契約は、法令に定める関係官庁等の承認が得られなかった場合には、その効力を失う。

第 10 条（合併条件の変更及び本契約の解除）

本契約締結の日から効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙の財産状態若しくは経営状態に重大な変更が生じた場合、本合併の実行に重大な支障となる事態が生じ若しくは明らかとなった場合、その他本契約の目的の達成が困難となった場合は、甲乙が協議のうえ合併条件を変更し又は本契約を解除することができる。

第 11 条（停止条件）

本合併の効力は、甲及びＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ株式会社との間で締結された 2020 年 8 月 7 日付吸収合併契約に基づく吸収合併の効力が生じることを条件として、生じるものとする。

第 12 条（本契約に定めのない事項）

本契約に定めるもののほか、本合併に必要な事項については、本契約の趣旨に従い、甲乙が協議のうえこれを決定する。

本契約締結の証として、本書 1 通を作成し、甲が原本を保有し、乙はその写しを保有する。

2020 年 8 月 7 日

甲：東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
株式会社イグニス
代表取締役　銭　錕

乙：東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ
代表取締役　銭　錕

（別紙２）

2020 年８月７日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　イ　グ　ニ　ス
代表者名　代表取締役社長　銭　　錕
（コード番号：3689　東証マザーズ）
問 合 せ 先　執行役員 CFO　　松　本　智　仁
（ TEL.　03-6408-6820）

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、2020 年８月７日開催の取締役会において、下記の通り、当社 100%出資の連結子会社である株式会社ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ（以下「ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ」）、株式会社スタジオキング（以下「スタジオキング」）、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ株式会社（以下「ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ」）、株式会社イグニスメディカルケアソリューションズ（以下「イグニスメディカルケアソリューションズ」）、株式会社ラップランド（以下「ラップランド」）及び株式会社アイシー（以下「アイシー」）の６社を吸収合併（以下「本合併」）することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は、当社 100%出資の連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しております。

記

１．合併の目的

当社グループ（当社及び関係会社）は「世界にインパクトを与えなければ、気がすまない」という経営理念及び「次のあたりまえを創る。何度でも」というミッションのもと、インターネット、スマートフォン等を通じたさまざまなビジネス領域において、多くのユーザーに支持されるサービスの企画・制作・運営を行っており、具体的には、「マッチング事業」、「エンターテック事業」及び「ゲーム事業」を展開してまいりました。

一方で、2020 年３月２日に開示いたしました「（開示事項の経過）スマートフォン向けゲームアプリ及びブラウザゲームの譲渡に伴う会社分割（簡易新設分割）による新設会社の株式譲渡完了に関するお知らせ」のとおり、「ゲーム事業」の主要ゲームタイトルである『ぼくとドラゴン』及び『猫とドラゴン』をスタジオキングから株式会社ドリコムに譲渡したことに伴い、スタジオキングは事業を凍結しておりました。また、『でみめん』を運営していたラップランドにおいても、当該ゲームタイトルを 2019 年 12 月 12 日終了したことから、同様に事業を凍結しておりました。

当該状況下において、当社グループは、当社グループを取り巻く環境変化に的確に対応し、経営管理効率をより高めるため「ゲーム事業」を展開していた上記２社を当社に吸収合併することといたしました。また、主に「マッチング事業」及び「エンターテック事業」以外の事業を展開するＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ、イグニスメディカルケアソリューションズ及びアイシーについて、当社グループにおける当該事業の重要性が高いものではないことから、親会社である当社に統一することで、業務の効率化及び人材・経営資源の集約化を行うことといたしました。

これら構造改革を通じて、当社グループが属する事業環境や事業規模の変化に迅速かつ適切に対応できるグループ体制の構築を図り、当社グループ全体の企業価値の一層の向上を目指してまいります。

なお、「マッチング事業」「エンターテック事業」は、引き続き当社の連結子会社である株式会社ｗｉｔｈ及びパルス株式会社を中心に事業を展開し、更なる事業成長、収益拡大を進めてまいります。

２．合併の要旨

（１）合併の日程

当社取締役会決議日	2020年８月７日
合併契約締結日	2020年８月７日
合併期日（効力発生日）	2020年10月１日（予定）

（注）本合併は、会社法第 796 条第２項に定める簡易合併及び同法第 784 条第１項に定める略式合併の規定により、当社並びにＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ、スタジオキング、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ、イグニスメディカルケアソリューションズ、ラップランド及びアイシーにおいて合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものであります。なお、ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ、イグニスメディカルケアソリューションズ、ラップランド及びアイシーは債務超過となっておりますが、当社は当該債務超過相当額の貸倒引当金を計上しており、本合併の際に貸倒引当金を戻し入れることから合併差損は発生しないものと判断し、簡易合併をいたします。

（２）合併方式

本合併は、当社を存続会社、ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ、スタジオキング、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ、イグニスメディカルケアソリューションズ、ラップランド及びアイシーを消滅会社とする吸収合併方式です。

（３）合併に係る割当ての内容

本合併は、当社と当社 100%出資の連結子会社との吸収合併であるため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当てはありません。

（４）合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ、スタジオキング、ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ、イグニスメディカルケアソリューションズ、ラップランド及びアイシーはいずれも新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

３．合併当事会社の概要（2019 年９月 30 日現在）

	存続会社
名称	株式会社イグニス
所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　銭　錕
事業内容	スマートフォン向けゲームアプリ等の企画・開発・運営
資本金	2,234 百万円
決算期	９月 30 日
発行済株式数	14,662,600 株
大株主及び持株比率	銭　錕（27.1％） 鈴木　貴明（27.1％） 株式会社ＱＫ（2.4％） 株式会社ＳＫ（1.8％）
設立年月日	2010 年５月 31 日
直近事業年度における経営成績及び財政状態	
決算期	2019 年９月期（連結）
純資産	2,266 百万円
総資産	3,956 百万円
1株当たり純資産	153.94 円
売上高	5,571 百万円
営業利益	△744 百万円
経常利益	△867 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	△631 百万円
1株当たり当期純利益	△44.05 円

	存続会社	消滅会社	消滅会社
名称	株式会社ＩＧＮＩＳ ＡＰＰＳ	株式会社スタジオキング	ＡＬＴＲ　ＴＨＩＮＫ株式会社
所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
代表者の役職・氏名	代表取締役　銭　錕	代表取締役　鈴木　貴明	代表取締役　銭　錕
事業内容	スマートフォン向けゲームアプリ等の企画・開発・運営	スマートフォン向けゲームアプリ等の企画・開発・運営	スマートフォン向けゲームアプリ等の企画・開発・運営
資本金	99 百万円	５百万円	100 百万円
決算期	９月 30 日	９月 30 日	９月 30 日
発行済株式数	19,300 株	500 株	10,000 株
大株主及び持株比率	株式会社イグニス（100.0%）	株式会社イグニス（100.0%）	株式会社イグニス（100.0%）
設立年月日	2013 年８月９日	2014 年２月 18 日	2013 年４月 11 日
直近事業年度における経営成績及び財政状態			
決算期	2019 年９月期（単体）	2019 年９期（単体）	2019 年９月期（単体）
純資産	22 百万円	2,068 百万円	△19 百万円
総資産	265 百万円	2,394 百万円	15 百万円
1株当たり純資産	1,141.10 円	4,137,542.15 円	△1,907.34 円
売上高	409 百万円	2,232 百万円	23 百万円
営業利益	△111 百万円	265 百万円	10 百万円
経常利益	△112 百万円	267 百万円	10 百万円
（親会社株主に帰属する）当期純利益	△92 百万円	179 百万円	17 百万円
1株当たり当期純利益	△4,815.66 円	358,316.46 円	1,738.49 円

	消滅会社	消滅会社	消滅会社
名称	株式会社イグニスメディカルケアソリューションズ	株式会社ラップランド	株式会社アイシー
所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目19番19号	東京都渋谷区恵比寿一丁目19番19号	東京都渋谷区恵比寿一丁目19番19号
代表者の役職・氏名	代表取締役　鈴木　翔士	代表取締役　鈴木　貴明	代表取締役　銭　錕
事業内容	インターネット情報サービス業	スマートフォン向けゲームアプリ等の企画・開発・運営	金銭貸付業
資本金	５百万円	５百万円	80百万円
決算期	９月30日	９月30日	９月30日
発行済株式数	500株	500株	16,000株
大株主及び持株比率	株式会社イグニス（100.0%）	株式会社イグニス（100.0%）	株式会社イグニス（100.0%）
設立年月日	2015年10月１日	2018年８月１日	2015年６月10日
直近事業年度における経営成績及び財政状態			
決算期	2019年９月期（単体）	2019年９月期（単体）	2019年９月期（単体）
純資産	△315百万円	△81百万円	△746百万円
総資産	57百万円	40百万円	399百万円
1株当たり純資産	△631,256.00円	△163,679.51円	△46,648.86円
売上高	0百万円	188百万円	3百万円
営業利益	△50百万円	△112百万円	△63百万円
経常利益	△50百万円	△112百万円	△64百万円
（親会社株主に帰属する）当期純利益	△103百万円	△85百万円	△72百万円
1株当たり当期純利益	△207,778.17円	△171,388.81円	△4,541.96円

４．合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

５．今後の見通し

本合併は、当社と当社 100%出資の連結子会社との吸収合併であるため、当社連結業績に与える影響はありません。

以　上

（別紙３）

第　7　期

事　業　報　告　書

2018 年 10 月 1 日から

2019 年 9 月 30 日まで

株　式　会　社　ＩＧＮＩＳ　ＡＰＰＳ

事業報告

（2018 年 10 月 1 日から
2019 年 9 月 30 日まで）

１．株式会社の現況に関する事項

（１）事業の経過及びその成果

当社は、前事業年度以前に配信を開始し、スマートフォン向けのカジュアルアプリ等を配信するスマートフォンアプリ事業及び当社の親会社である株式会社イグニスの関係会社から、スマートフォン向けアプリの企画・開発・運営等の業務を受託する業務受託事業を展開しております。

当事業年度においては、業務受託事業を主力とし、顧客満足度向上に資するような施策を講じてまいりましたが、利益率を抜本的に向上させる施策及び積極的な投資を実施するには至りませんでした。

以上の結果、当事業年度の売上高は 409,161,937 円（前事業年度比 29.1%減）、営業損失は 111,993,046 円（前事業年度は 110,362,587 円の営業損失）、経常損失は 112,364,770 円（前事業年度は 110,427,851 円の経常損失）となり、当期純損失は 92,942,406 円（前事業年度は 152,120,634 円の当期純損失）となりました。

（２）資金調達の状況

該当事項はありません。

（３）設備投資の状況

該当事項はありません。

（４）対処すべき課題

当社は、今後更なる事業拡大を推進するに当たって、従業員のモチベーションを引き出す目標管理制度や福利厚生等の人事制度構築に努めながら、業務遂行能力、人格、当社の企業文化及び経営方針への共感を兼ね備え、優秀な人材の採用に取り組んで参ります。組織設計においては少人数単位でのチーム制を採用すると同時に、チーム毎の自律性を促すよう権限の委譲を推し進めることで意思決定の質とスピードを維持するなど、従業員のパフォーマンスを最大化させる取り組みを引き続き継続していく方針であります。また、内部統制及びコンプライアンス体制の充実・強化を図って参ります。

（５）財産及び損益の状況

区　分 ＼ 期　別	第４期	第５期	第６期	第７期（当事業年度）
売上高　（円）	686,586,929	745,353,572	577,485,485	409,161,937
経常利益（△は損失）　（円）	△64,375,914	△23,529,438	△110,427,851	△112,364,770
当期純利益（△は損失 ）（円）	△64,247,321	△13,149,066	△152,120,634	△92,942,406
１株当たり当期純利益（△は損失）（円）	△51,397.86	△681.30	△7,881.90	△4,815.67
総資産　（円）	438,521,786	543,585,555	279,381,984	265,528,185
純資産　（円）	280,235,420	267,086,354	114,965,720	22,023,314
１株当たり純資産　（円）	14,519.97	13,838.67	5,956.77	1,141.10

（６）重要な親会社及び子会社の状況

①親会社の状況

当社の親会社は株式会社イグニスであり、同社は当社の株式を 19,300 株（出資比率 100%）保有しております。当社は親会社から主として経営指導を受けております。

②重要な子会社の状況

該当事項はありません。

（７）主要な事業内容（2019 年 9 月 30 日現在）

事業区	事業内容
スマートフォンアプリ事業	スマートフォン向けアプリの企画、開発、運営
業務受託事業	スマートフォン向けアプリの企画・開発・運営業務の業務受託

（８）主要な営業所（2019 年 9 月 30 日現在）

①当社

名称	所在地
本社	東京都渋谷区

②子会社

該当事項はありません。

（９）使用人の状況（2019 年 9 月 30 日現在）

使用人数	前事業年度比増減	平均年齢	平均勤続年数
50（1）　名	16 名減（4 名減）	32.5 歳	3 年 10 ヶ月

（注）1．使用人数は就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であり、 臨時雇用者数（パートタイマーを含む。）は、最近１年間の平均人員を（　）内に外数で記載しております。

2．使用人が前事業年度に比べて 16 名減少しましたのは、主として関係会社への転籍及び自己都合退職等による自然減です。

（１０）主要な借入先の状況（2019 年 9 月 30 日現在）

借入先	借入額
株式会社イグニス	185,000,000 円

2．会社の株式に関する事項（2019 年 9 月 30 日現在）

（１）発行可能株式総数　10,000,000 株

（２）発行済株式の総数　19,300 株

（３）株主数　1 名

（４）大株主

株　主　名	持 株 数	持株比率
株式会社イグニス	19,300 株	100.00%

3．会社役員に関する事項

（１）取締役及び監査役の氏名等

地位	氏名	担当及び重要な兼職状況
代表取締役	銭　　錕	株式会社イグニス　代表取締役社長
取締役	鈴木　貴明	株式会社イグニス　代表取締役
取締役	山本　彰彦	株式会社イグニス　取締役
監査役	中島　早香	株式会社イグニス　取締役常勤監査等委員

（注）監査役の中島早香氏は公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

（２）取締役及び監査役の報酬等の額

区　分	人　数	報酬等の総額
取 締 役	３名	－　円
監 査 役	１名	－　円
合　計	４名	－　円

（注）役員は無報酬となっております。

（３）社外役員に関する事項

該当事項はありません。

第　7　期

計　算　書　類

２０１８ 年 １０ 月 １ 日から

２０１９ 年 ９ 月 ３０ 日まで

1.　貸　借　対　照　表

2.　損　益　計　算　書

3.　株主資本等変動計算書

4.　個　別　注　記　表

株式会社 IGNIS APPS

貸　借　対　照　表

2019年　9月　30日　　（当期会計期間末）

株式会社IGNIS APPS

（単位：円）

資産の部		負債の部	
科　　目	金　　額	科　　目	金　　額
【流動資産】		【流動負債】	
普通預金	10,466,807	買掛金	7,446,589
売掛金	119,844,146	未払金	19,994,881
立替金	3,479,624	未払法人税等	290,000
前払費用	495,140	未払消費税等	10,053,111
短期貸付金	100,600	預り金	2,192,333
未収消費税等	19,680,000	流動負債合計	39,976,914
未収入金	38,021,904	【固定負債】	
貸倒引当金	△18,196,711	長期借入金	203,527,957
流動資産合計	173,891,510	固定負債合計	203,527,957
【固定資産】		負債合計	243,504,871
（有形固定資産）			
工具器具備品	9,575,870		
工具器具備品（一括償却）	3,542,496	純資産の部	
減価償却累計額（工具器具備品）	△6,684,408	科　　目	金　　額
減損損失累計額（工具器具備品）	△2,560,628	【株主資本】	
減価償却累計額（工具器具備品・一括償却）	△3,026,619	資本金	99,000,000
減損損失累計額（工具器具備品・一括償却）	△317,995	【資本剰余金】	
有形固定資産合計	528,716	資本準備金	94,000,000
（無形固定資産）		資本剰余金合計	94,000,000
ソフトウェア	1	【利益剰余金】	
無形固定資産合計	1	（その他利益剰余金）	（　△170,976,686）
（投資その他の資産）		繰越利益剰余金	△170,976,686
繰延税金資産（固）	11,773,838	利益剰余金合計	△170,976,686
保険積立金	79,334,120	株主資本合計	22,023,314
長期未収入金	37,800,000		
貸倒引当金（投他）	△37,800,000		
投資その他の資産合計	91,107,958		
固定資産合計	91,636,675	純資産合計	22,023,314
資産合計	265,528,185	負債純資産合計	265,528,185

損　益　計　算　書

自 2018年 10月　1日　至 2019年　9月 30日　　（当期累計期間）

株式会社IGNIS APPS

（単位：円）

科　　目	金　　額	
【売上高】		
広告売上高	34,360,334	
受託売上高	347,621,789	
課金売上高	757,909	
業務受託売上高	2,401,500	
アプリ売却売上高	12,423,251	
関係会社ライセンス料	△186,336	
経営指導料	11,783,490	
売上高合計		409,161,937
【売上原価】		
支払手数料（原）	3,018,519	
レベニューシェア費	3,121,061	
外注費（原）	10,213,652	
関係会社支払報酬（原）	30,062,784	
人件費（原）	282,968,115	
旅費交通費（原）	6,562,833	
法定福利費（原）	40,835,835	
設備費	688,238	377,471,037
売上総利益		31,690,900
【販売費及び一般管理費】		143,683,946
営業利益		△111,993,046
【営業外収益】		
受取利息	6,288	
為替差益	1,156	
雑収入	142,500	
営業外収益合計		149,944
【営業外費用】		
支払利息	521,666	
雑損失	2	
営業外費用合計		521,668
経常利益		△112,364,770
特別利益合計		0
特別損失合計		0
税引前当期純利益		△112,364,770
法人税、住民税及び事業税	△27,924,693	
法人税等調整額	8,502,329	
法人税等合計		△19,422,364
当期純利益		△92,942,406

株主資本等変動計算書

自 2018年 10月　1日　至 2019年　9月 30日　　（当期累計期間）

株式会社IGNIS APPS

（単位：円）

科　　目	変　　動　　事　　由	金　　額
【株主資本】		
【資本金】	当期首残高及び当期末残高	99,000,000
【資本剰余金】		
資本準備金	当期首残高及び当期末残高	94,000,000
資本剰余金合計	当期首残高及び当期末残高	94,000,000
【利益剰余金】		
（その他利益剰余金）		
繰越利益剰余金	当期首残高	△78,034,280
	当期変動額　　当期純利益	△92,942,406
	当期末残高	△170,976,686
利益剰余金合計	当期首残高	△78,034,280
	当期変動額	△92,942,406
	当期末残高	△170,976,686
株主資本合計	当期首残高	114,965,720
	当期変動額	△92,942,406
	当期末残高	22,023,314
純資産合計	当期首残高	114,965,720
	当期変動額	△92,942,406
	当期末残高	22,023,314

個　別　注　記　表

1.　重要な会計方針に係る事項

①　固定資産の減価償却の方法

イ．有形固定資産

工具、器具及び備品については定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品　１～３年

ロ．無形固定資産

ソフトウェアについては定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

自社利用ソフトウェア　　５年

②　その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2.　株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日におけるの発行済株式の種類および総数

普通株式　19,300 株

第　7　期

計算書類の附属明細書

２０１８年 １０ 月 １ 日から

２０１９年 ９ 月 ３０ 日まで

株式会社 IGNIS APPS

１．有形固定資産および無形固定資産の明細

（単位：円）

区分	資産の種類	期首残高	当期 増加額	当期 減少額	期末残高
有形固定資産	工具、器具 及び備品	9,545,920	693,823	－	10,239,743
	計	9,545,920	693,823	－	10,239,743
無形固定資産	ソフトウェア	1	－	－	1
	計	1	－	－	1

区分	資産の種類	期末減価 償却累計額 又は 償却累計額	当期 償却額	差引期末 帳簿価額
有形固定資産	工具、器具 及び備品	9,711,027	165,109	528,716
	計	9,711,027	165,109	528,716
無形固定資産	ソフトウェア	－	－	1
	計	－	－	1

２．販売費及び一般管理費の明細

（単位：円）

科目	金額	摘要
給与手当	54,751,830	
賞与	1,084,908	
法定福利費	8,315,104	
福利厚生費	1,777,827	
採用費	4,771,200	
交際費	44,000	
会議費	2,772,567	
通信費	475,671	
旅費交通費	2,155,811	
貸倒引当金繰入額	7,287,270	
消耗品費	52,176	
支払手数料	12,756,784	
ＰＦ手数料	230,500	
諸会費	10,000	
租税公課	1,370,122	
支払報酬	45,663,067	
減価償却費	165,109	
計	143,683,946	

監　査　報　告　書

2018年10月1日から2019年9月30日までの第7期事業年度に係る計算書類及びその附属明細書に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

なお、当会社の監査役は、定款第33条に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告を監査する権限を有しておりません。

１．監査の方法及びその内容

私は、取締役等から会計に関する職務の執行状況を聴取し、会計に関する重要な決裁書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿及びこれに関する資料を調査し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

２．監査の結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2019年12月13日

株式会社 IGNIS APPS

監査役　　中 島　早 香